

平成29年度第1回公立大学法人熊本県立大学理事会 議事録

日時：平成29年6月28日（水）午後3時30分～午後4時10分

場所：熊本県立大学 本部棟2階大会議室

出席：

＜理事＞	理事長	五百旗頭 真
	副理事長（学長）	半藤 英明
	理事（事務局長）	田中 純二
	理事（副学長）	津曲 隆
	理事	小栗 宏夫

＜監事＞	監事	清水谷 洋樹
	監事	河喜多 保典

＜事務局＞本田事務局次長、多田隈教務入試課長、坂本学生支援課長、前田総務課長、花村企画調整室長、脇上地域連携・研究推進センター事務長、安達学術情報メディアセンター事務長、八十川総務課総務班長、西村総務課財務班長、善本総務課参事、沼野総務課主任主事、斉藤企画調整室参事

I 開会（進行：事務局次長）

II 理事長あいさつ

III 議題（議長：五百旗頭理事長）

＜審議事項＞

1 平成28年度業務実績に係る自己点検・評価及び業務実績報告書について

事務局から、資料1に基づき、平成28年度業務実績に係る自己点検・評価について、全64項目中、A～Dの4段階評価でA評価が63項目であり、おおむね順調に実施できたと総括していること、また、「教育の質の向上」「特色ある研究の推進」「地域貢献活動の更なる推進」「国際化の推進」「学生生活支援」及び「業務改善」のそれぞれの主な実績、C評価とした項目（計画番号61番の施設設備の整備）の内容、並びに平成27年度業務実績評価書で課題とされた事項への対応について説明があった。また、6月末までに県の法人評価委員会に提出する業務実績報告書は、この自己点検・評価結果を基に作成するとの説明もあった。

審議の結果、案のとおり承認した。

2 平成28年度決算について

事務局から、資料2に基づき、平成28年度決算について、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、行政サービス実施コスト計算書、損益の処理に関する書類(案)、決算報告書により説明があった。当期総利益は約1億5百万円で、熊本地震への対応のため通常の事業や活動を控えたこと、年間を通じて経費節減を図ったこと、教職員数の減員により人件費が減少したこと、等による経常費用の減が主な要因であり、この利益については、法に基づき、教育研究等環境整備目的積立金への積み増しの承認を県に求めるとの説明がなされた。

続いて、河喜多監事から監査報告の説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

<報告事項>

IV その他

- 次回理事会は、9月21日(木)の15時30分に開催する予定。

V 閉会